

平成29年度 大同大学卒業研究
愛知ブランド企業（株式会社おとうふ工房いしかわ）広報企画

「子供が楽しめる12案」

情報学部情報デザイン学科
メディアデザイン専攻
上岡研究室
D14050 鄭 浩宇

取材から見えた課題

おとうふ工房いしかわの豆腐を食べた子供が、大きくなって親になったときに、自分の子供にも『あそこの豆腐を食べさせたい。』と思ってもらえるような・・・親子の長期的な顧客関係作りを図ります。

幼少時の体験

- ・ イベント
- ・ プレゼント
- ・ ゲーム

成人して自分の子供にも
も
同じ経験をさせたい

持続的な顧客関係作り

テーマ「子供が行きたくなるお店」

楽しい豆腐体験
（店舗内）

おとうふ工房いしかわの店が
楽しくなる

子供が『とうふや豆蔵』にまた
行きたくなる。
・大豆製品の体への良さが感覚
的に分かる。

豆腐が好きになる
子供が親になる

滞店時間が長くなる事で売上貢献

親が子供を気にせず
買い物できる

⇒楽しい豆腐体験コンテンツの開発

（豆腐に興味を持ってもらい子供自身が成長を楽しく実感出来る企画）以下ご提案します。
* 『楽十二』（とうふに因んで12案）

資料：子供と大豆製品との関係

- 1.子供の成長に欠かせない「タンパク質」「カルシウム」「ビタミン」を含んでいる
- 2.脂質が少ないのでダイエット効果があり、生活習慣病予防になる
- 3.食物繊維が含まれているので便秘の改善
- 4.大豆イソフラボンは女性ホルモンに似ているため女性に良く、美容効果がある
- 5.記憶力を伸ばす「レシチン」が含まれてるので、頭に良い

⇒ターゲットが子供なので、1と5に注目！

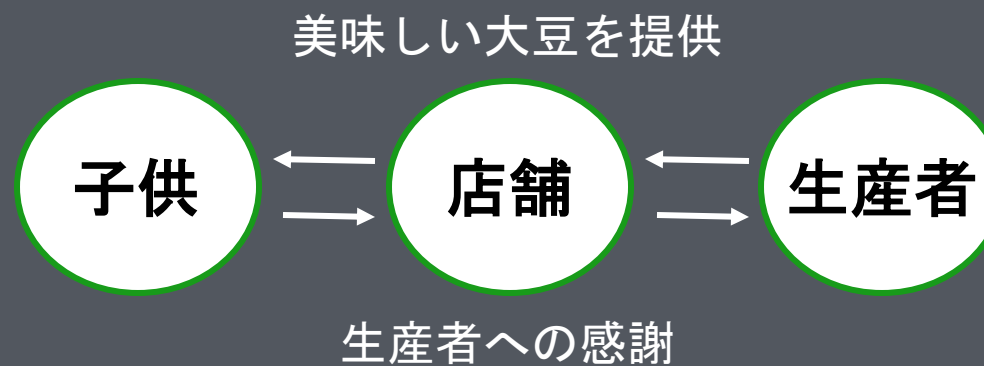
樂十二（一～四）
店内設置ツール

楽十二其の一 「ソイメーター」

親が子の成長を願うと同じく、子供自身も自分の成長具合が気になるのでは？
例えば、お店に行けば身長が測れ、大豆を食べればもっと大きくなれるという事を体験してもらうのはいかがでしょうか。

また、ソイメーターの隣には手紙を書く場所とポストを設け、大豆を育ててくれた農家さんへ成長とおいしさの感謝を届けます。

店舗を通じて子供と生産者を繋げます。



仕様〈案〉

- サイズ 180x80cm
 - 材質 厚紙
 - 数量 1
- 〈掲出場所〉
店舗（壁面貼り付け）



楽十二其の二 「マメ知識カレンダー」

一日の習慣で子供に大豆の知識を身に付けてもらいましょう。

日めくりカレンダーの一日ごとに大豆製品や豆腐の豆知識
（豆腐の作り方、大豆がどうして体に良いのか、大豆を栽培している
農家へのインタビューなど）を掲載し、日にちを捲るごとに
豆腐や大豆への興味関心を引き立たせます。

仕様〈案〉

■サイズ 100×148mm
（卓上カレンダーサイズ）

〈掲出場所〉

店舗（壁面貼り付け）

配布（来店者）



楽十二_{其の三} 「豆で覚えよう日本地図」

小学生で覚えさせられる日本地図を豆腐や大豆製品と絡めて覚えてもらいましょう。

各都道府県のご当地大豆料理の写真を掲載し、「この料理が食べられる県はどこでしょう？」というクイズ形式で都道府県を当てるパズルです。答えはマグネットで地図に貼り付け可能です。

仕様〈案〉

- サイズ 600×450
(Lサイズ)
- 材質 ホワイトボード
〈掲出場所〉
店舗（壁面貼り付け）



樂十二其の四 「テーブル演出ツール」

豆腐作りに親しみを持ってもらうために、実際に豆腐作りに使用する「豆腐型」や「こし布」を使用したテーブル演出ツールです。

「豆腐型」は箸入れやメニュー入れに、「こし布」はランチョンマットなどに使用します。

仕様〈案〉

■サイズ

豆腐型 17×12cm

ランチョンマット 45×30cm

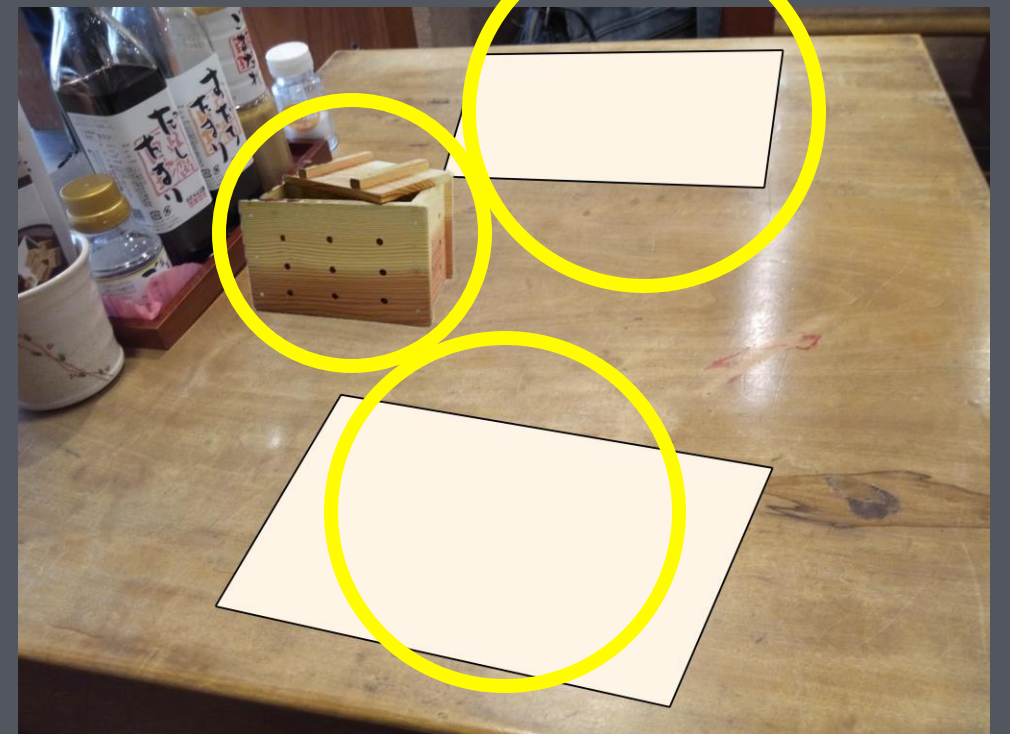
■材質

豆腐型 木製 檜

ランチョンマット こし布

〈掲出場所〉

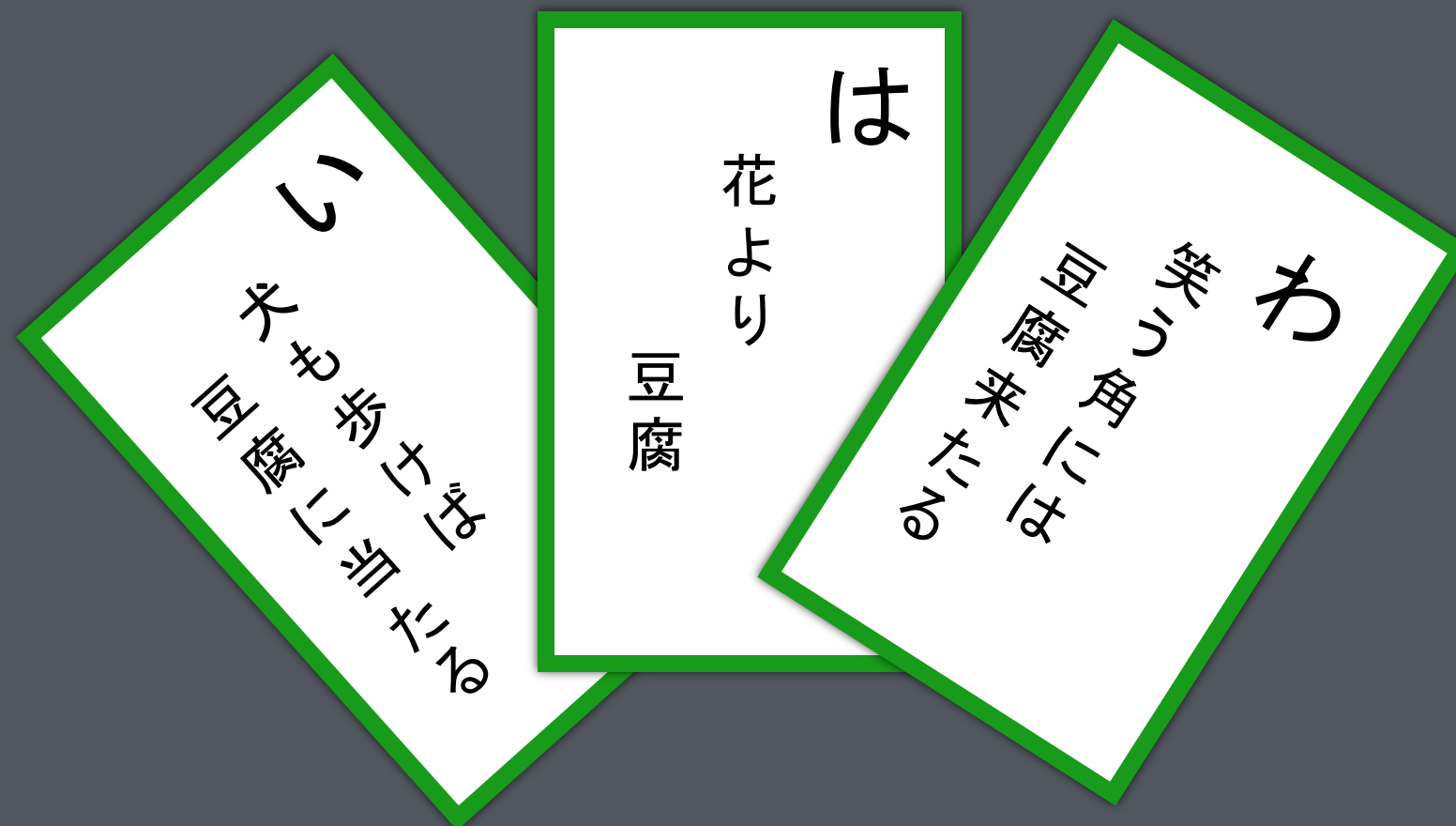
店舗（レストランテーブル）



樂十二（五～十）
店內遊具

楽十二其の五 「おとうふかるた」

いろはカルタの言葉に「豆腐」が入ったクスツと笑えるカルタです。
家族と一緒に笑い、店舗での思い出を作ってもらいます。



仕様〈案〉

■サイズ 73x52mm

(公式競技かるたサイズ)

〈掲出場所〉

店舗 (レストランテーブル)

配布 (来店者)

全50種類は次ページで！

カルタ一覧

い 犬も歩けば豆腐に当たる
ろ 論より豆腐
は 花より豆腐
に 憎まれ豆腐世にはばかり
ほ 骨折り豆腐くたびれ儲け
へ 下手の豆腐談義
と 灯台お豆腐ぐらし
ち 塵積もって豆腐となる
り 良薬は口に豆腐
ぬ 沼地にも豆腐の華
る 瑠璃も豆腐も照らせば光る
を 老いては豆腐に従う
わ 笑う門には豆腐来たる
か 可愛い豆腐には旅をさせ
よ 葦のずいから豆腐のぞく
た 旅は道連れ、世は豆腐
れ 礼儀も過ぎれば豆腐となる
そ 損をして豆腐をとれ
つ 綴れを着ても心は豆腐
ね 念には豆腐を入れよ
な 泣きっ面に豆腐が刺す
ら 楽あれば豆腐あり
む 無理が通れば豆腐が引っ込む

う 嘘から出た豆腐
の 喉元過ぎれば豆腐忘るる
お 鬼に豆腐
く 臭いものに豆腐
や 安物の買いは豆腐失い
ま 負けるは豆腐
け 芸は豆腐を助く
ふ 河豚は食いたし豆腐は惜しい
こ 転ばぬ先の豆腐
え 得意に豆腐を揚げる
て 出る豆腐は打たれる
あ 頭隠して豆腐隠さず
さ 猿も豆腐から落ちる
き 聞くは豆腐の恥
ゆ 油断豆腐
め 目の上の豆腐
み 身から出た豆腐
し 知らぬが豆腐
ゑ 縁の下の豆腐
ひ 貧乏豆腐なし
も 門前の豆腐習わぬ経を読む
せ 背に豆腐はかえられぬ
す 好きこそ物の豆腐になれ

楽十二其の六 「まめーろ」

料理のトレーに迷路の紙を敷き、
子供がレストランで楽しい時間を過ごしてもらいます。

迷路の形は豆腐や大豆、おとうふ工房いしかわの
ロゴキャラクターを使用し、店舗を身近に感じてもらいます。

仕様〈案〉

■サイズ 364×515 (B3)

〈掲出場所〉

店舗 (レストランテーブル)

ロゴキャラクター



参考例



楽十二其の七 「おとうふしょうぎ」

食事の後、親子で遊べるボードゲーム『おとうふしょうぎ』です。
3×4の盤面を用いた将棋で、
駒が全て大豆製品関連（歩→大豆 王→豆腐など）にしてあります。
また子供が取りやすいよう駒は角を取った丸のデザインにし、
駒の種類と動きをイラストを用いてルールが分からない子でも、
分かりやすくします。

仕様〈案〉

■サイズ

盤36×33×7cm

（将棋盤スタンダードサイズ）

駒27×27×7mm

（駒の種類で変化有）

■材質 木製 新桂

（駒の形は円型）

〈掲出場所〉

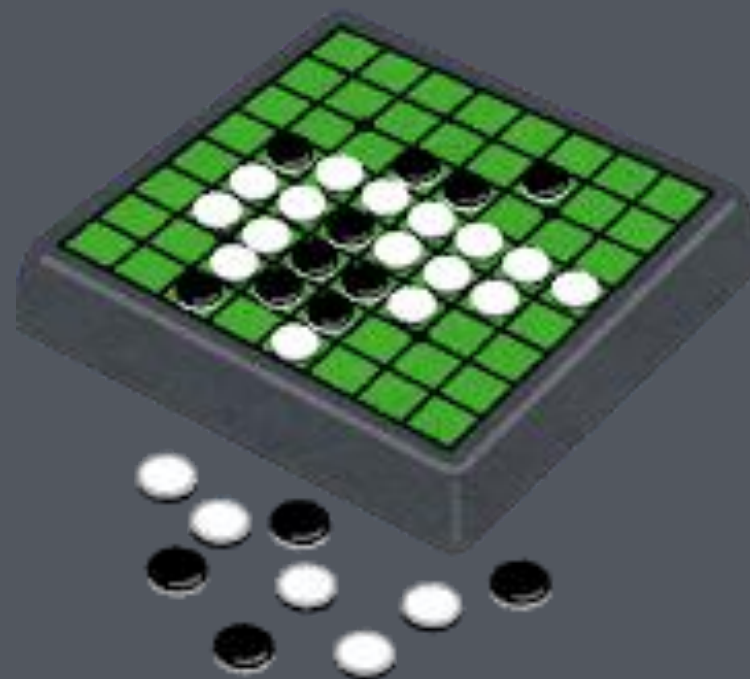
店舗（レストランテーブル）



楽十二 其の八 「究極至高オセロ」

おとうふ工房いしかわの主力商品である
「至高のもめん」と「究極のきぬ」をモチーフにしたオセロです。

ルールはオセロと同じ。
石の表裏は木綿豆腐と絹豆腐と似た感触することで、
遊びながら豆腐に触れることを楽しんでもらいます。



仕様〈案〉

- サイズ 395×395×28mm
(オセロ公式大会使用サイズ)
- 材質 盤 プラスチック
駒 プラスチック
絹布

〈掲出場所〉
店舗 (レストランテーブル)

楽十二其の九「豆そろばん」

珠が大豆の形をしているそろばんです。
そろばんは脳のトレーニングや集中力を上げると言われており、
子供への脳の発達を促します。
また、大豆の形をした珠に触れることで原材料に
興味を持ってもらいます。

仕様〈案〉

- サイズ 360×18×65mm
(算盤スタンダードサイズ 23桁)
 - 材質 樺
(珠は大豆の形に加工)
- 〈掲出場所〉
店舗 (レストランテーブル)



樂十二其の十「豆腐ブロック」

子供の創作力を店舗で育ててみませんか。
豆腐の色形をしたブロックです。
普段では出来ない食品で遊ぶことで豆腐に親しみを持ってもらいます。

仕様〈案〉

■サイズ W20×H20×D20

■材質 ウレタン製

〈掲出場所〉

店舗（店内スペース）



楽十二（十一）
来店プレゼント

楽十二其の十一 「お年玉黒豆」

”まめ”に元気に健康にを意味を持つ黒豆を年明け期間限定でお買い物してくれた方にポチ袋と黒豆をプレゼントします。来店時の子供に楽しんでもらい、おとうふ工房いしかわを思い出に残してもらいます。

イメージ



仕様〈案〉

- サイズ 135×85mm
- その他
黒豆 50g
〈掲出場所〉
配布 (来店者)

樂十二 (十二)
商品企畫案

楽十二其の十二 「福いっぱい豆腐」

「生活催事・祭事・歳時」に合わせた豆腐の拡販策です。
身近なテーマを使って豆腐の興味を持ってもらいます。
候補は節分の日で、商品パッケージには節分イラストを追加し、
「どうして豆を食べるのか」などの節分と豆腐との関連を説明する
カード付属します。

仕様〈案〉

■サイズ

カード 148×100mm

(はがきサイズ)

〈掲出場所〉

店舗 (商品付属)



まとめ

取材時伺った「当社の豆腐を、家族全員で食べてもらいたい」から、特に家族の中の子供に注目しました。
子供の目線に立ってどうしたら興味を持ってくれるのか、店舗という限られたスペースで何ができるのか、豆腐とどう関連させるかを考えるのに苦労しました。
この経験を生かし、企業で活かせるようにしたいです。